

広報

おいしい

題字 作家 水上 勉



名田庄保育園世代間交流保育 田植え
(関連記事 9 ページ)

絶好の遊び場！

6

Jun. 2012
No.74

大飯発電所3・4号機

再起動にかかる町民説明会

問 企画課 ☎77・1111



(写真) 4月14日(土)に行われた枝野大臣と
時岡町長、新谷議長との面談

国への5つの要請

- 1、原子力発電の意義と再起動の必要性について、特に電力の大消費地である関西圏の方々の理解を得るため、国において尽力すること
- 2、福島第1原子力発電所事故により損害を被った方々への各種の補償について、国が責任を持って遂行していくこと
- 3、福島第1原子力発電所事故の発生により、原子力安全規制体制に対する信頼が大きく損なわれていることから、早期に原子力規制方を立ち上げ、規制機関としての実効性と透明性を高め、国民の信頼回復に努めること
- 4、大飯発電所付近にある3つの活断層が連動した場合に大飯発電所が受ける地震動について、専門家により技術的に審査し、発電所の安全性を早期に確認すること
- 5、国において、町民の理解を得るために、原子力発電所の安全性や再起動の必要性について、町民説明会に説明者を派遣し、分かりやすく説明すること

4月14日、時岡町長と新谷議長が、枝野経済産業大臣と面談し、大飯発電所3・4号機の再起動に関し、野田総理大臣以下関係四閣僚の会合において、安全性と必要性を確認できたという説明を受けました。同時に、立地町としての意見を求められました。

その際、町から国へ左の5つの事項を要請しました。この要請の5に対して国が応じ、4月26日(昨夜)、「大飯発電所3・4号機の安全性と再起動の必要性について」の町民説明会を総合運動公園・体育館で行いました。

町民説明会には546人の町民が出席し、柳澤光美経済産業副大臣から安全対策や再起動の必要性についての説明を受けました。また、柳沢副大臣からの説明後には質疑応答の時間がとられ、8人の方から質問がありました。午後7時30分から始まった説明会は予定時間を約10分延長し、午後9時10分に終了しました。

町民説明会開催までの経緯

三大臣による決定 平成23年7月11日

・我が国の原子力発電所の安全性の確認について

関西電力によるストレステストの原子力安全・保安院への提出

- ・大飯3号機 平成23年10月28日
- ・大飯4号機 平成23年11月17日

原子力安全・保安院による評価

- ・意見聴取会（計8回）
- ・保安院による確認 平成24年2月13日
- ・原子力安全委員会への送付 平成24年2月13日

原子力安全委員会による原子力安全・保安院の評価結果確認

- ・外部有識者の参加による検討会（計5回）
- ・原子力安全委員会による確認 平成24年3月23日

四大臣による確認

- ・原子力発電所に関する四大臣会合（計6回）
- ・再起動にあつての安全性に関する判断基準 平成24年4月6日
- ・再起動に関する四大臣の判断 平成24年4月13日

地元への説明

- ・枝野経済産業大臣が福井県を訪問 平成24年4月14日
（西川福井県知事、時岡町長・新谷議長に説明）

おおい町町民説明会 平成24年4月26日

町民説明会・国からの説明

（一部要約・抜粋）



説明者
柳澤経済産業副大臣

二度と事故を起こさないために

おおい町の皆さまには、これまで原発立地自治体として、日本のエネルギーのために40年以上の長きにわたり、大変なお力添えをいただいておりますこと御礼申し上げます。

東京電力・福島第一原子力発電所の事故に関しましては、国民の皆さま、とりわけおおい町の皆さまには大変なご心配をおかけしております。あのような事故を二度と起こさないよう、従来の安全対策に加え、昨年3月の緊急安全対策、4月の外部電源対策、6月のシビアアクシデント対策など、事故の教訓を生かした具体的な安全対策を次々に講じてまいりました。

そして、政府としては、専門家による技術的な確認結果を受け、今年4月13日に「原子力発電に関する四大臣会合」で、関西電力・大飯発電所3・4号機の再起動に関して、東

京電力・福島第一原子力発電所の事故のような地震・津波に襲われても、燃料損傷に至らないための対策がとられており、放射性物質の大量な環境放出を防止する十分な安全性と必要性が存在するとの判断に至りました。

再起動の判断について

原子力発電所の再起動については、ストレステストの一次評価の結果により判断することが政府の方針として決定しています。これまで、関西電力が大飯3・4号機のストレステストの一次評価を行い、その結果を原子力安全・保安院が確認しています。さらに、国による安全規制を中立的な立場から指導する原子力安全委員会がその結果を確認しています。

日本の機関だけでなく、国連の国際機関として、国際原子力機関（IAEA）からも、日本のストレステストの手法について確認を受け、IAEAの安全基準と整合していること評価されています。ストレステストの結果、東京電力・福島第一原子力発電所を襲ったような地震・津波が来ても、大飯3・4号機を安全に冷却できることが専門家によって技術的に確認されています。その確認結果を受け、「原子力発電に関する四大臣会合」を6回にわたり開き、今回の判断に至りました。

東京電力・福島第一原子力

発電所の事故原因について

これまで、事故後のプラントのデータや地（4ページ）

震による影響のシミュレーションなどを詳細かつ徹底して行った結果、政府としては次の「基本的な理解」が得られたと考えています。

①地震により外部電源は失われたが、原子炉は自動停止し、主要な安全設備は正常に作動した。経年変化による劣化を考慮しても、地震力による影響は許容値の範囲にとどまっており、今回の地震動が、その機能を失うような影響をもたらしたとは考えられない。

②津波により非常用ディーゼル発電機や配電盤等の発電所内の電気設備が水没または水をかぶって使用不可能となり、すべての交流電源が失われる状況となった。このことが、その後の事象進展の直接的な原因となった。

このような事故原因についての「基本的な理解」は、政府事故調査委員会でも、原子力安全・保安院の意見聴取会でも共通したものになっています。政府が全く関与していない民間独立事故検証委員会でも、事故原因について、異なる結果は得られていません。

再起動にあたっての

安全性判断基準について

福島事故を受け、これまで政府は電気事業者に対し、多くの対策や検討を行ってきました。ところが、そのことにより関係性や全体像が分かりにくくなってしまいました。そのため、四大臣会合で、分かりやすい形に改めて整理し、「原子力発電所の再起動にあたっての安全性に関する判断基準」をまとめました。この「判断基準」は、震災後の様々な検討の積み上げを整理した集大成です。

(基準1) 外部電源および非常用所内電源を喪



失しても事態の悪化を防ぐ安全対策の実施

(基準2) 東京電力・福島第一原子力発電所の事故並みの、想定値を超えた地震・津波に襲われても、冷却機能を維持し、燃料損傷に至らないことの確認

(基準3) 事業者によるさらなる安全向上策の期限付き実施計画、新規制への迅速な対応、自主的な安全確保の姿勢

(基準3)は、実施済みの対策も含めた全項目について、実施期限を定めた計画の策定と、その着実な実施を求めるものです。

(基準1)と(基準2)によって、大飯3・4号機は、「東京電力・福島第一原子力発電所の事故のような地震・津波に襲われても安全に原子炉を冷却できる」だけの安全

性は確認済みですが、さらなる安全性・信頼性の向上を求めることとしました。

東京電力・福島第一原子力発電所の事故の教訓として最も重視しなければいけないのは、「安全神話」と決別することです。リスクと正面から向き合い、常にさらなる安全性・信頼性を絶え間なく追求し続けるという新しい安全文化を確立しなければなりません。(基準3)は、今回の実施計画に記載されている全ての対策が完了しても、それに満足することなく、さらなる対策を見つけ、それを着実に実施していくことを確認するものです。

再起動の必要性について

我が国のエネルギー政策は大きな岐路にあります。中長期的なエネルギー政策のあり方について、①省エネルギー・節電対策、②再生可能エネルギーの開発・利用、③化石燃料の有効活用、④原子力発電への依存度ができる限り低減、という4つを基本的方向として、抜本的な見直しを進めています。中長期のエネルギー政策見直しの議論は継続していきますが、日本社会および日本経済の現実を考えると、これまで基幹電源として電力供給を担ってきた原子力発電を、安全性確保とさらなる信頼性向上を妥協無く追求していくことを大前提として活用することが必要と考えます。

電力需給について、昨年の夏は、関西電力管内の皆さまにも節電にご協力いただき、無事乗り切ることができましたが、その際、電力供給の10%以上を担っていた原

子力発電所は現在、起動していません。関西電力は、老朽化して長期間使っていなかった火力発電所を再び立ち上げるなど、最大限の供給力の積み増しの努力をしているところです。しかし、全ての原子力発電所が起動されず、今年の夏が一昨年並の猛暑であった場合には、節電を織り込んだとしても、15%程度の電力不足となる可能性があります。

当然、今後とも電力不足を埋める努力は、ぎりぎりまで続けていきますが、非常に厳しいレベルの電力不足に直面していると言わざるを得ません。おおい町のみならず、関西圏の経済および皆さまの生活、ひいては、日本全体の経済と国民生活への影響を最小限に食い止めるためにも、大飯3・4号機の再起動は、大変重要な課題だと考えています。

また本年度、原子力発電所が起動しない場合には、電力会社の燃料費は、全国で年間約3兆円増加すると言われています。燃料費の増加が続けば、電気事業者がどれだけ効率化を追求しても、それで吸収できる規模ではありません。電力会社の最大限の効率化努力を前提としても、いずれ電気料金の値上げは避けられず、国民負担の増加が懸念されます。その影響は、電炉、鋳物等の電力多消費産業、特に中小企業におよび、こうした状況が長引けば、企業活動の縮小、海外移転の加速化・国内雇用の減少を招き、日本経済、ひいては地域経済に多大な影響を与えることが懸念されます。

「質問・ご意見」 (一部要約・抜粋)

安全対策について

Q 免震棟などこれから整備される予定の対策もあるが、それらができていない状況で再起動しても大丈夫なのですか。

A 免震事務棟は、現在はありませんが、それに代わる対策を指揮するスペースが376平方メートルあります。地震や津波に耐えることができ、放射性物質を排除でき、原子炉建屋の中に取り、代替機能を果たすことが可能です。他にはフィルター付きベントですが、大飯発電所のような加圧水型の原子炉では、タービンを回す放射能を帯びていない水を蒸気として大気に放出することで、原子炉を冷却することができます。また、格納容器も東京電力福島第一原子力発電所1号機と比べると約10倍の大きさがあるので、万一炉心が損傷しても水素爆発が相対的に起こりにくく、格納容器破損によって放射性物質が外部に大量に放出される可能性が相対的に低いと言えます。万一の格納容器の内部の圧力上昇に備えるというところで、フィルター付きベント設備を設置することを求め、平成27年までに設置予定であることを確認しています。

Q オフサイトセンターの対策・対応をしっかりとしてほしい。

A 福島のオフサイトセンターは発電所から

5キロ以内に取りましたが、公衆回線を使っていたため全て使えず、一部の衛星回線で連絡をとるというように十分な連絡機能が取れなかったことが反省点としてあります。オフサイトセンターと自治体が衛星回線を多重化し、強固な回線を備えるよう、補正予算などで充実を図りたいと考えております。

Q 大飯発電所周辺の3つの活断層が連動した時の評価に関する数値の根拠について、もう少し詳しく説明してください。

A 3つの活断層が連動した場合の地震の揺れは760ガルという数値は断層法という方法で算出しています。応答スペクトル法という別の方法でも、現在算出しているところですが、760ガルを下回る見込みとなっております。この3つの断層が同時に動くことは非常に考えにくいのですが、万一起こった場合、どの程度なのか知るための念のために評価したものです。この760ガルという数字は、ストレステストで評価した安全裕度である1260ガルの範囲内です。その地震が起きても発電所の安全は維持されると評価されています。

電力需給について

Q 日本ではトリウム発電にはどう取り組んでいますか。

A 現在、日本ではトリウム発電の技術は研究段階で実証炉まで至っていません。非常に高温になるので、それに絶えつる金属が開発できていないということが大きな問題となっ

ています。代替となる発電方法については新しい形の原子力発電技術なども視野に入れ、最大限検討していきたいと考えています。

Q 大飯発電所が再起動しないというにしても関西地域の電力は不足するのですか。

A 需要について、関西圏では昨年、10%の節電を要請し、8%の節電をしていたきました。それと同水準でも5%不足します。電気はプラスマイナスゼロなら大丈夫というわけではなく、火力発電所は頻繁に止まっており、そうなると突然、何十万kWの電源が落ちるため、停電に備えないといけません。その点も考慮しますと15〜20%電力需給に差がある状況となっております。需給対策として、自家発電に対する補助金や、細々とした電気を取引所で買取るための取引所の改革、大口需要家とピーク時間帯需給調整契約を徹底的に結ぶよう関西電力に依頼するなど、万全のできる限りのことをやっています。しかし、先に述べた電力需給差を埋めるまでには到底至っていません。

原子力発電所への理解について

Q 原子力規制庁を設置して規制局への信頼性を回復させることが必要ではないですか。

A 四月に発足する予定でしたが、国会の審議が進んでおりません。政府としては審議をすみやかにを行い、至急設置したいと考えています。

Q 報道を見ていろいろと立地している地域が悪者のような感じを受けます。国の責任を

おいてしっかりと説明し、最終的に国民が納得できるような対策を至急とってほしい。

A 立地地域が一番辛い思いをしていることを真摯に受け止めたいと思っています。関西方面にもしっかりと説明に行き、ご理解をいただいたうえで、日本が思いやりや助け合いのある社会になるよう努力していきたいと思っています。

※町民説明会の議事録については町のホームページにも掲載しています。





地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

行き過ぎた医療行為が必ずしも患者さんに良い影響を与えないことは、しばしばあることです。しかし多くの医療現場は、可能な限り最新の高度な医療技術を注ぎ込むことをなかなかやめようとしません。その全てが悪いとは言えませんが、結果的に死ぬに死にきれない人が増えているのも事実です。

今年の一月になってようやく日本老年医学会が人工呼吸器装着などに対し「治療の中止や差し控えも選択肢として考慮する」必要性を明示しました。また、自分自身は延命治療に

大往生つながりの不思議なご縁

～中村仁一&伸一～第二報

2010年六月に刊行した拙著『自宅で大往生』（中公新書ラクレ）がインターネット販売のアマゾンのランキングで再浮上した理由は、『大往生』したけりや医療と関わるな』（幻冬舎新書）という本が爆発的に売れ、それに便乗しているからでした。四月末の時点で43万部を突破しているらしいのです。しかも、この著者の名前が私とは一字違いの「中村仁一氏」なのです。

この本は、死について非常に考えさせられる素晴らしい内容です。

拒否的でも、いざ家族がそれを要する状態となってしまうらどうするか？おそろしく拒否したら家族を見殺しにするような錯覚を覚えるのでしょうか。仁一先生によると、実際、拒否する家族はほとんどいないそうです。なぜそうなるのでしょうか？それは、死について語ることを忌み嫌い、誰にでも必ず起こりうる死について考えることを避けているからでしょう。

仁一先生は「死を考えることは生き方のチェック」とも言われています。確かにそうですね。

自分や家族の死について考えることは決して縁起が悪いことではなく、限りある人生を充実させるための一つの手段にもなりえます。八年前に一度死にかけた経験のある私には、よく理解できることです。

さてさて、「大往生」と「中村仁いち」といつかつのキーワードで繋がった不思議な縁は、これだけでは終わりませんでした。

実は共通の知り合いがいたのです。それは介護総合研究所「元気の素」を主催する介護業界のカリスマ講師、上野文規さんです。上野さんは私と同郷（坂井市）で、昨年のいきいき祭の講師をお願いした方です。

仁一先生は京都山科の老人ホーム「同和園」の附属診療所所長ですが、この施設の職員研修で定期的に技術指導に入っているのが上野さんなのです。

こんなところで繋がっていた奇跡的な縁です。このスピードでトントン拍子に話は進み、とんでもないことになりました。なんと、上野さんの「コーディネート」、私と仁一先生を交えた3人のトークライブが5月27日に大阪の「サンケイフリーゼラムサホール」で開催されることになりました。この記事が出るのは終わっています。必死レポートしますね。

いちらい

なごみ診療所

「眠れない！」



川崎 佑輝 医師

朝起きて、夜眠る。これは多くの人が普通の生活を送る上で大切なことです。眠れないと、次の日は体が重く、車の運転をする人は居眠りのもとになり、事故を起こしてしまつてもあります。

眠れない事の原因には、動悸や息切れなどの辛さからくるものや、ストレス・うつ病からくるもの、薬の副作用にみるものなどさまざまものが考えられます。

さらに、眠れないと「口」に言っても、寝付きが悪い、寝てもすぐ目が覚める、朝早く目が覚めてしまいうも眠れない、起きた時に熟睡感がないなど、いろいろなタイプがあります。

それぞれの原因、タイプごとに治療は異なります。動悸や息切れが原因の場合は、まずはその症

状を何とかしなければなりませんし、うつ病では抗うつ薬なども使う事になります。布団に入っても何となく足下が気になって眠れない「ムズムズ足症候群」や「周期性四肢運動障害」など意外な病気が隠れていることもあります。薬の副作用で不眠症になっていることも多いので、多くの薬を飲んでいる場合は要注意です。また、強すぎる睡眠薬を使っていると、日中もぼーっとしてしまいい、それが原因で転んだり、むせたりするものもあります。睡眠薬自体には依存性はなく、飲まないと眠れなくなるようなことはありません。夜眠れなくて困っている。または薬が効きすぎてぼーっとしているなどの症状がありましたら一度ご相談下さい。

なごみ診療所

077-277533

※健康保険証は、月に1度必ず窓口でお見せ下さい。

※診察予約なしの電話受付は、8時30分から17時までです。





地域包括支援センターからの お知らせ



すこやか介護用品支給事業

すこやか介護用品支給事業は、おむつ等の介護用品の費用を助成する制度です。

対象者

介護保険で要支援以上と認定された方、もしくは、それ相当と認められる方
(介護保険施設に入所中・入院中の方は利用できません)

対象になる介護用品

紙おむつ 防水シーツ おむつカバー 使い捨て手袋 おしりふき
※月18,000円まで

介護用品指定取扱店

次の指定取扱店でご購入いただけます。

- 有限会社しむら（本郷） ○イーアス株式会社（本郷） ○クオール薬局（本郷）
- くすりや渋谷（名田庄久坂） ○小間薬局（名田庄三重）

利用者負担割合

7月から利用者負担割合が次のとおりとなります。

- 生活保護世帯 無料
- 町民税非課税世帯 介護用品代の5%
- 町民税課税世帯 介護用品代の15%



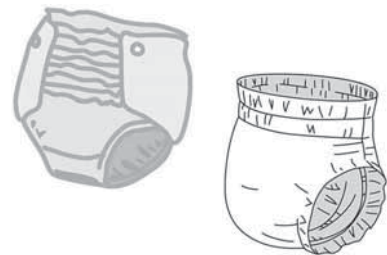
申請方法

毎年7月1日をもって更新しますので、すでにご利用の方には更新のご案内をしております。
新たに介護用品を必要とされる方は、年間通じてお申込みを受け付けておりますので、
お気軽にお問い合わせください。

おむつの使い方アドバイス

1. 利用者の体格に合ったサイズを選びましょう。
2. おむつは進化しています。形もパンツタイプ、テープで固定するタイプ、尿パットなどさまざま。そして、夜用に尿の吸収量が多いもの、ギャザーの有無、テープの位置・形状など特徴もさまざまです。
利用者の身体の状態と生活に合ったおむつを選びましょう。
3. おむつは肌荒れと尿漏れを予防するため、適度に交換しましょう。おむつによって吸収量が異なりますので、交換の目安はパッケージを確認しましょう。

おむつについて困ったことがあったら、ご相談ください。
また、介護教室で講習を行う予定ですのでぜひご利用ください。



問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

地域包括支援センター ☎ 77・2770

あっとほ〜むいきいき館内

保健福祉室

☎ 67・2000



町産シイタケをブランドに

シイタケ菌床培養施設竣工式

町産シイタケの生産拡大のため、平成23年9月に着工したシイタケ菌床培養施設（三森区）が完成し、竣工式が行われました。

シイタケの培養、栽培はこれまで、きのこの森のきのこのセンターで行っていましたが、同センターの老朽化や、町産シイタケが関西の料亭や旅館などで需要が高く、より多くの供給が求められていることに伴い、新築移転しました。これまで年間に生産できる菌床は約20万個だったのに対し、新しい施設では約36万個の生産が見込めます。

式では時岡町長が「町産シイタケの販路拡大や知名度の向上、ブランド力の向上に期待したい」と式辞を述べました。

（5月1日 シイタケ菌床培養施設）



施設概要
 延べ床面積 約2,653平方メートル
 総事業費 4億2,448万円
 管理運営者 株式会社 おおい



思い出っばいの歌

やまびこコーラス結成30年記念コンサート

名田庄地区の女声合唱団「やまびこコーラス」が結成30年を迎え、記念コンサートが開かれました。

やまびこコーラスは昭和56年の夏に結成され、現在は40代から70代まで25人のメンバーがいます。この日は大飯地域の合唱団「ハーモニー大飯」のメンバーも応援に駆けつけ、「山のいぶき」など長年練習してきた26曲に、「合唱を通じて町を明るくしたい」という想いをのせ、聴衆に届けました。

やまびこコーラスは、毎週金曜日午後8時から里山文化交流センターで練習しており、随時メンバーを募集しています。

（4月21日 里山文化交流センター）



本郷イーグルス県大会へ

第32回高円宮賜杯全日本学童軟式野球大飯郡予選大会

第32回高円宮賜杯全日本学童軟式野球大飯郡予選大会の決勝戦に本郷イーグルスが、3位決定戦に名田庄スピリッツがそれぞれ挑みました。

惜しくも両チームとも敗れてしまいましたが、好天の下、白熱した試合が展開され、応援席からは大きな歓声が湧き上がりました。

準優勝した本郷イーグルスは5月20日からの県大会に出場します。

（5月5日 総合運動公園・野球場）



お米になるのが楽しみ！

名田庄保育園世代間交流保育 田植え

毎年恒例となった、名田庄保育園の年長児による田植え。今年も農家の西忠彦さん（名田庄下区）らの手ほどきを受けながら、もち米の田植えに挑戦しました。

子どもたちは田んぼのカエルやオタマジャクシに興味をひかれながら、泥だらけになって田植えを体験しました。

西さんは「子どもたちが楽しそうな顔で、田植えをしてくれる姿を間近で見ていると、元気を分けてもらえます」と笑顔で語ってくれました。（5月10日 名田庄下区）



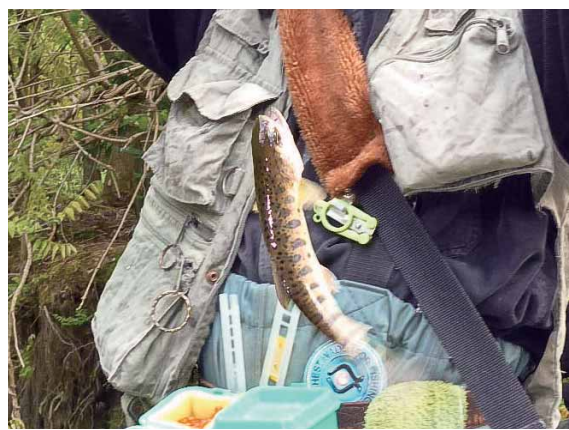
「ござんせフェスティバル2012」
(4月29日・30日・5月3日・4日 きのこの森)



「山菜まつり」
(5月4日 道の駅・名田庄)



「かしわ餅づくり・5月のちびっこ会員イベント」
(5月13日 きのこの森)



「あまご釣り大会」
(5月13日 名田庄地域一円)

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

フラダンス教室 **多間の会**
6日,20日(水) **16日(土)** 19:30～22:00
19:30～21:00 講師 久保 裕之 氏(立命館大学
講師 荒木 和枝 氏 教育文化事業課職員)
話題 白川静博士の目指したもの

劇団ババースがやってくる!!

16日(土) 開場 13:00～ 開演 13:30～
出演 劇団ババース 入場料 無料
劇団ババースとは…旧美山町(現福井市)を拠点に団員16名、
平均年齢76歳の劇団。「下手だけどなぜか笑える」と評判で
県内外で200回以上の公演を行う。

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブランケットファミリー **布絵本の会**
3日(日) **11日(月)**
10:00～11:30 9:30～11:30
内容 絵本の読み聞かせ 内容 布絵本作り
工作など

読書会 **えほん勉強会**
「源氏物語を読む会」 **17日(日)**
14日(木) 9:30～11:30
13:30～15:00

絵手紙教室 **おはなし会 おひざでだっこ**
17日(日) **21日(木)**
13:30～15:00 10:30～11:00
講師 渡辺 淳 氏 対象 0～3歳児とその保護者
対象 小学生～大人 内容 絵本の読み聞かせ、手
参加費 300円 あそび、わらべうたなど
(ポストカード代)
※申し込みが必要です

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

ブックスタート **第2回ボランティア養成講座**
1日(金) **10日(日)**
13:00～14:30 13:30～15:30
演じ手 図書館ボランティア 講師 坪川 祥子 氏
場 所 保健センターなごみ 対象 一般
内容 読み聞かせの実技指導

読書会 **布えほんサークル活動**
17日(日) **17日(日)**
10:00～11:30 13:30～15:30
対象 一般 対象 一般、ボランティア会員
内容 布絵本作り

音楽とお話を楽しむ会
26日(火)
11:00～11:30
対象 0歳から4歳までの乳幼児と保護者
内容 日本語と英語のお話・手遊び歌で遊びます。

若州一滴文庫

☎ 77-2445

若州一滴文庫企画展

「中村正義展」
5月9日(水)～8月6日(月)
入館料 300円

中村倫子氏講演会
6月10日(日)
14:00～16:00
入館料 300円
要予約/先着150名様

中村正義ドキュメンタリー映画
「父をめぐる旅」の上映会
6月24日(日),7月15日(日)
13:30～15:00
入館料 300円
要予約/先着100名様

活動日記

佐分利公民館 生涯学習推進事業「花見まつり」

4月14日(土)、佐分利公民館生涯学習推進委員会主催の「花見まつり」が開催されました。

佐分利地区約50名の参加者の方々が、観光バスで佐分利から大島までの桜の花見を楽しみました。約2時間、車上からの花見を終え、ふるさと交流センターに

戻った参加者の方々は、用意されたおにぎり、ぜんざい、うみりん焼きに舌鼓を打ちながら、周囲の桜を満喫していました。

また、佐分利のお茶サークルの皆さんによるお茶会やカラオケ大会も催され、大盛況となりました。



生涯学習掲示板

6月

中央公民館

(総合市民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

- ◆幼児コース 5日,19日(火) 19:30～20:15
- ◆児童コース 12日,26日(火) 19:30～20:15
- ◆一般コース 5日,12日,19日,26日(火)
20:30～21:30

講師 アレン・ローラ氏、センテノ・レベッカ氏

フラワーアレンジメント教室 フラメンコ教室

- 1日(金) 19:30～21:00
 - 14日,28日(木) 20:00～21:30
- 講師 柿本 紀子氏 講師 石田 ちなみ氏
参加料 2,000円(材料代)

ヨーガ教室

23日(土),7月21日,8月25日,9月22日,10月20日

10:00～11:30

※11月以降の日程は、決まり次第お知らせします

講師 小牧 理絵子氏

場所 うみんぴあの芝生の上(雨天時 あみーシャン)

申込期限 6月8日(申込者に詳細連絡します)

子ども野球教室

23日(土)

BCリーグ 福井エレファント vs 富山サンダーバース戦 終了後

場所 総合運動公園野球場

対象 小学生～中学生

問い合わせ 総合運動公園 ☎ 77-2811

サッカー教室

30日(土) 13:30～16:00

7月1日(日) 9:30～12:00

場所 総合運動公園多目的グラウンド

対象 小中学生、4歳以上の未就学児とその保護者

参加料 100円(保険代)

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

暦会館・佐分利公民館連携講座

第3回暦教室

2日(土)
14:00～16:00
講師 暦会館 藤田館長

第2回歴史教室

30日(土)
14:00～16:00
講師 暦会館 藤田館長

絵手紙教室

9日,23日(土)
13:00～15:00
講師 渡辺 淳氏



※それぞれ申し込みが必要です

大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

バランスボール教室

1日,8日,15日(金)

19:30～21:00
講師 岩澤 恵子氏

卓球教室

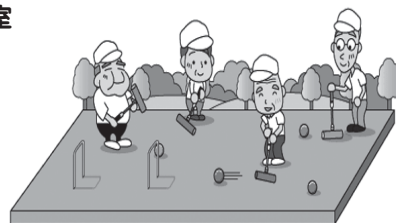
5日(火)

19:30～21:00
講師 中塚 寛氏
早川 与志樹氏

ゲートボール教室

16日(土)

13:30～17:00
対象 一般



愛護センター

大飯支部巡回指導

15日,29日(金)

17:00～

場所 JR若狹本郷駅周辺

活動日記

「全国訪問おはなし隊」がやってきました

4月28日(土)、講談社の読書推進事業「本とあそぼう全国訪問 おはなし隊」キャラバンカーが大飯図書館と名田庄図書館に来てくれました。

キャラバンカーには550冊もの絵本が並び、まるで動く図書館のよう!この日はお天気にも恵まれ、子どもたちはキャ

ラバンカーから思い思いの好きな絵本を手にとって、青空の下で自由に読書を楽しんでいました。

その後、屋内ではおはなし隊の隊長さんやボランティアさんによるおはなし会が行われ、絵本の読み聞かせや紙芝居を楽しみました。



お知らせ

行政について お気軽にご相談を

毎日の暮らしの中で、主に国の仕事について「困っていること」や「要望したいこと」または「苦情」などはありませんか？

もしあっても直接言いにくいという人のために、その解決や実現のお手伝いをするのが、総務大臣から委嘱された「行政相談委員」です。

相談は、口頭、電話、書面のいずれの方法でも構いません。また、県や町の仕事についての内容でも構いません。相談は無料で秘密は厳守します。

次のとおり定例行政相談も開催していますので、皆さんお気軽にご相談ください。

- 大飯地域
- とき 毎月第1金曜日
- 午前9時～午前11時30分
- ところ あみーシャン大飯
- 担当 福尾達雄さん(万願寺)

☎ 77・0894

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場
TEL 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所
☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」
(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとぼ〜むいきいき館
(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ
(電子情報課)
☎ 77-9030

■名田庄地域

とき 毎月第2木曜日

午後1時～午後3時

ところ 名田庄総合事務所

担当 中野登一郎さん(納田終)

☎ 67・3255

問 総務課 ☎ 77・1111

若狭消防組合 職員募集について

次のとおり、平成24年度若狭消防組合職員を募集します。

▼職種・採用人員
・消防吏員I種 2人程度
(大学卒業程度)

▼受付期間
6月4日(月)から6月18日(月)まで

▼受験資格
①昭和60年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者

②平成3年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学を卒業した者または、平成25年3月31日までに卒業見込みの者

▼申込書

若狭消防組合消防本部または

管内の各分署で配布します。

※消防吏員II種およびIII種については、あらかじめお知らせします。

問 若狭消防組合企画課

☎ 53・5212

後期高齢者医療制度 保険料について

後期高齢者医療制度の保険料率は、二年ごとに見直すことになっています。平成24年度からの保険料は次のとおりとなりました。

均等割額・・・43,700円
所得割率・・・7・90%

※現状では、医療費が増加しているため、今回の保険料率の見直しでは本来上昇となりますが、抑制策を講じてこれまでと同じ保険料率に据置くこととなりました。

また、保険料の賦課限度額については、これまでの50万円から55万円に引き上げとなります。

※所得の少ない方や社会保険等の被扶養者であった方には、これまでと同じく軽減措置があります。

問 なごみ保健課 ☎ 77・1150

労働保険の 年度更新はお早め!

事業主の皆さまにおかれまして、労働保険(労災保険・雇用保険)にかかる平成23年度分の確定保険料と平成24年度分の概算保険料の申告・納付手続きを行っていただく時期になりました。本年の申告・納付期間は6月1日(金)から7月10日(火)です。

お手元に届いております労働保険料申告書にご記入いただき、労働保険料の申告・納付を行ってください。

なお、期限間近になりますと、窓口が大変混雑しますので、申告の手続きはお早めにお済ませください。また、労働保険事務組合に事務を委託しておられる事業主の方については、事務組合の指示に従って申告・納付を行ってください。

問 福井労働局 労働保険徴収室

☎ 0776・22・0112

町内交通事故発生状況 (平成24年4月30日現在)

人身	10件
死者	0人
傷者	13人
物損	89件
死亡事故 ^{ゼロ} 継続日数	679日

人権相談

総合町民センター
6月20日(水) 13時～15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じています。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

特設人権相談所

人権擁護委員の日にかかる特設人権相談所を右の定例の日程とは別に次のとおり開設しますので、ぜひご利用ください。

とき 6月1日(金)

ところ 総合町民センター

午後1時～午後3時

里山文化交流センター

午後1時～午後5時

問 住民福祉課 ☎ 77・1111

5月31日～6月6日は

禁煙週間



たばこは肺がんをはじめ多くの病気の危険因子です!

6月4日～10日は

歯の衛生週間



みちしるべ 6月の運氣 (6月5日～7月6日まで)

三碧木星
 運氣は未だ正常には戻っていない。周囲からの邪魔で意見の行き違いが起ころう。他人を交えず誠意で話し合つのが大事。是非を弁えた行動を。

二黒土星
 運氣は順調だが動きによって大逆転の恐れもある。何事も慎重に方針を立て直す必要がある。新規の事業は今控え、従来の形を守るのが安全。

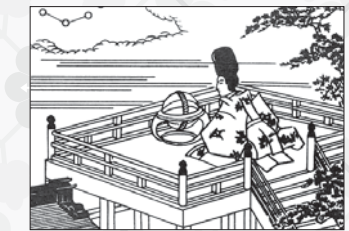
一白水星
 運氣は平常だが俗に言う八方塞がりの月。兎角周囲からの雑音が多く行動に制限されそう。信念をもって自身の路を進むことが第一。しかし自信過剰は厳禁。

- ☆一白水星 明42生/大7生/昭2、11、20
- ☆二黒土星 明41生/大6生/昭1、10、19
- ☆三碧木星 明40生/大5、14生/昭9、18
- ☆四緑木星 大4、13生/昭8、17、26
- ☆五黄土星 大3、12生/昭7、16、25
- ☆六白金星 大2、11生/昭6、15、24
- ☆七赤金星 大1、10生/昭5、14、23
- ☆八白土星 明44生/大9生/昭4、13、22
- ☆九紫火星 明43生/大8生/昭3、12、21

六白金星
 運氣は低迷気味となった。兎角、何事にも骨の折れる事が多くなりそう。折角成就したことも横やりが入り無駄になる。常に誠意で取り組むのが常道。

五黄土星
 運氣は今のところ順調なれど、後半には何らかの変化変動が起きる気配もある。思いがけぬ出会いや離別もありそう。遠方からの吉報もあり。

四緑木星
 運氣は少しずつ上昇に向かっている。もうひとときの我慢。この機を利用し現状や自身の充実を図るのも一策。将来に備えて十分な構えを。



九紫火星
 運氣は衰運となっている。このような時は何事も見合わせ現状を堅く維持することが大切。思いついた行動は身辺にも迷惑をおよぼす。慎重な行動が必要。

八白土星
 運氣は平穩。身辺での大きな変動もなく活気も湧いてくる。しかし突飛な行動はとらず、十分な計画に乗り確実な道を進むことが常に運氣を安定に保つ。

七赤金星
 運氣は強運。しかし衰運に似た低迷な様相も起ころ。八方からの反発もあり心身ともに健全な行動こそこの危機をも越えられる。甘言誘惑も多くある要注意。

※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。 ～暦会館提供～

おい町ふるさと納税寄附状況

問 総務課 ☎77・1111

平成23年度 ふるさと納税寄附金受入実績		件数	4件
		金額	140,000円
内 訳	福井県が設置する 「寄付共同受入窓口」で 受け入れたもの	件数	3件
		金額	90,000円
	おい町ふるさと納税 寄附窓口で受け入れたもの	件数	1件
		金額	50,000円
		※寄附者 大阪府 上道 浩幸様 50,000円	

※氏名・住所(都道府県名まで)を公表することに同意いただいた場合に限り、掲載いたします。
 (おい町ふるさと納税寄附窓口で受け付けたものに限る)

区長連絡協議会役員が決まりました

問 総務課 ☎77・1111



中川会長

4月25日に、役場正庁で区長連絡協議会が開かれ、新しい役員が次の方々に決まりました。

(敬称略、順不同)

- 会 長 中川 和博 (鹿野)
- 副 会 長 下西 幸雄 (西村)
- 理 事 浜田 綱好 (14区)
- 田中 義信 (名田庄下)
- 柿本 正博 (久保)
- 福尾 達雄 (万願寺)
- 大道 定雄 (宮留)
- 時岡 達郎 (6区)
- 田中 信彦 (12の2区)
- 大下 利男 (名田庄下久田)
- 監 事 高木 俊弥 (15区)
- 水 井 房和 (名田庄西谷)

さらなる安全性・信頼性向上のための対策 実施計画について

さらなる安全性・信頼向上のための対策の着実な実施計画を、4月9日に報告しました。そのうち、ストレステストの審査において一層の取り組みを求められた事項に対する実施計画について、説明します。

■ 要員の召集体制の構築および強化

- (1) 常駐要員の強化 ⇒ 運用開始済み
- (2) 協力会社による支援体制の構築 ⇒ 運用開始済み
- (3) 休日の対策本部要員の確実な召集 ⇒ 運用開始済み

■ 免震事務棟の前倒し設置等

- (1) 免震事務棟の前倒し設置
⇒ 平成27年度運用開始予定
- (2) より確実な代替措置の構築
⇒ 平成24年度訓練完了

■ 空冷式非常用発電装置の分散配置（リスク低減）

- (1) 空冷式非常用発電装置の分散配置
⇒ 平成24年10月完了予定
- (2) 装置横斜面の落石防止柵の設置
⇒ 平成24年6月完了予定

■ 3号機浸水口の津波による漂流物防護策の強化

- (1) 浸水口手前に、漂流物侵入防止扉設置
⇒ 平成24年9月完了予定
- (2) 防潮扉を信頼性の高い水密扉に取替え
⇒ 平成24年9月完了予定

■ 陀羅山トンネル内の未使用配管の撤去

- ・ 緊急車両通行阻害要因の排除
⇒ 平成24年7月完了予定

■ 消防ポンプの代替の取水地点検討

- (1) 取水地点の漂流物撤去用重機配備 ⇒ 完了
- (2) 代替取水地点の複数選定および訓練実施 ⇒ 完了
(訓練継続実施)



[B中央制御室横会議室の指揮所]



[落石防護柵イメージ]



[鋼製門扉イメージ]



[トンネル内頂部の配管]

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	22173億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,626.1億kwh	5,760日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,638.8億kwh	5,778日

平成24年	
5月	6月
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	

※発電電力量および日数は平成24年4月末日現在の数値です。

戸籍の

窓

(敬称略)

平成 24 年 4 月 12 日から
平成 24 年 5 月 10 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
田中 穂乃莉	女	信行・満世	15区
土井 ひなの	女	由喬・あずさ	山田
松葉 璃稀	男	直樹・友香梨	畑村

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
小原 信一 (門野) 愛	岡田 (名田庄中)
鬼木 賢吉 (高橋) 和美	名田庄三重 (小浜市)
浦西 真吾 (治面地) 結加	6区 (岡安)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
松井 文太郎	79歳	男	名田庄西谷
杉本 静子	86歳	女	名田庄奥坂本
岸上 昭榮	67歳	女	名田庄井上
池田 ぼん	92歳	女	山田
田中 君枝	69歳	女	山田
田中 すゑの	92歳	女	福谷
石橋 つや子	94歳	女	岡安
井上 ヨ子	98歳	女	駅前
時岡 清彦	71歳	男	3区
嶋田 昭	85歳	男	名田庄三重
山本 達雄	85歳	男	名田庄三重

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 24 年 5 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,796	(±0)
男	4,290	(+1)
女	4,506	(-1)
世帯数	3,188	(+11)

なごみ いきいき 通信

6月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

- 乳幼児健康診査
 - 6～7か月児・1歳児健診 1日(金)
- すくすく広場 15日(金)
- 一般健康相談 21日(木)
- はぐはぐの会 19日(火)
- 離乳食教室 1日(金)
- 心の健康相談・ミニデイケア 22日(金)
- 住民健診
 - し～まいる 13日(水)
 - ふるさと交流センター 17日(日)
 - 保健福祉センターなごみ 24日(日)

あっとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 乳幼児健康診査
 - 6～7か月児・1歳児健診 15日(金)
- すくすく広場 8日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- ふれあいのつどい 20日(木)
- 住民健診
 - あっとほ～むいきいき館 13日(水)・24日(日)
- 胃バリウム検診
 - 名田庄公民館・あっとほ～むいきいき館 27日(水)

休日在宅当番医

- 3日(日) 永谷病院
- 10日(日) 高浜病院
- 17日(日) なごみ診療所
- 24日(日) 常藤内科医院



休日救急医療機関

小浜病院

あっとほ～むいきいき館 福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 5日(火) 14日(木) 22日(金)
- 坂本・西谷地区 1日(金) 12日(火) 21日(木) 29日(金)
- 下久田・久坂・下地区 7日(木) 15日(金) 26日(火)
- 三重・小倉・美川地区 8日(金) 19日(火) 28日(木)

おおい町の景観

このページではおおい町景観30選に応募された景観を掲載しています。



栃の巨木

新^{あたくら}鞍林道の傍らにそびえ立っていて車で気軽にに行ける数少ない栃の巨木。

栃の実^{トナリ}は昔の貴重な食料だったため、当時の炭焼きの方も切らずに大切に残しておいたそうです。

永い間、厳しい風雪に耐え、生き残っている栃の木は、春に木一面に白い花を咲かせ、九月頃になると実を落とし始めます。

おおい町川上

写真・文 川上区



編集後記

▼ゴールデンウィーク中に取材も兼ね、道の駅名田庄で開かれた山菜まつりに行ってみました▼あいにく雨天で風が強く、規模を縮小して行われていましたが、山菜に目がない自分は、お店に並んでいたフラビと高菜を購入し、大満足▼帰りの車中で調理法の名案が浮かびました▼家に帰り、早速めつたにしない料理に挑戦▼フラビの包装袋の木くずのようなものが入った白い袋を見て、「あー、山菜は、こうやって鮮度を保つのか」と感心し、フラビと高菜を細かく切り、生クリームとベーコンと一緒に炒め、味付けし、いい感じに火が通ったところで湯で上がったパスタを入れ、完成！おいしそうに出来上がりました▼食べてみると…少し苦い。もう一口食べよう…苦すぎて、もう食べれない▼すぐにさっきの白い袋にピンときて母に電話し、灰汁抜きの方法を教えてくださいました▼未練たらたら大量に作ったパスタにごめんなさいし、残ったフラビを灰汁抜きし、揚げと一緒に炊きました。美味しくできた料理をいただきながら、先人の知恵と試行錯誤をしみじみと感じました。(なると)